

日本団体 銀

男子エペ



フェンシング男子エペ団体で銀メダルを獲得した日本。左から見延和靖、山田優、古俣聖、加納虹輝＝パリ(共同)

2大会連続 メダル獲得

【パリ共同】パリ五輪第8日の2日、フェンシング男子エペ団体で、日本は銀メダルを手にした。1回戦でベネズエラを39-33、準決勝でチェコを45-37で下して決勝に進出したが、ハンガリーに25-26で競り負け、東京五輪との連覇を逃したものの、2大会連続の表彰台となった。

個人を制した加納虹輝(26) || JAL || は2個目のメダル。世界で競技人口が多く「キング・オブ・フェンシング」と称されるエペで、日本は実力を示した。

日本は加納のほか、見延和靖(37) || ネクサス、山田優(30) || 山一商事、古俣聖(26) || 本間組 || の陣容で勝ち上がり、頂点に迫った。

